

灰塚川「千年の森」づくり 森づくりと野鳥観察

参加者募集

灰塚川（旧川、三島市では松毛川と呼びます）は、沼津市と三島市の境界に位置する、狩野川の旧河川敷です。かつては右岸側に大きく蛇行していましたが、昭和初期の堤防工事で本川から切り離され、三日月型の止水域に狩野川の原風景と貴重な河畔林が残されました。

しかし、長年放置されたことにより、近年環境が悪化したことから、「グラウンドワーク三島」は、流域住民や愛護組織との協働により、自然環境を復元する「千年の森づくり」を行ってきました。現在までに、放置竹林が伐採され、植林も行われ、元の森の環境が再生されつつあり、カワセミやコサギ、アオサギ、トビなど数多くの野鳥や他の動物が生息するまでになりました。

そこで今回、この素晴らしい自然環境を多くの方々に知っていただきたく、午前は荒れた河畔林の放置竹林の伐採・抜根体験とゴミ拾い活動を、午後は野鳥観察会を開催いたします。

「ふるさと川の森」を守る活動に、ふるってご参加ください。

実施日：平成 29年 3月 11日（土）

**内 容： 午前の部 10:00～12:00 放置竹林の伐採・抜根体験、ゴミ拾い活動
午後の部 13:00～15:00 野鳥観察会**

集合場所：三島市長伏公園・北側駐車場（三島市長伏 274-3・下図参照）

- 対象：どなたでも（但し、小学生以下の方は、保護者同伴での参加を希望します）
- 講師：滝道雄（日本野鳥の会東富士副代表）
渡辺豊博（グラウンドワーク三島専務理事）
- 持ち物：飲み物、帽子、筆記具、双眼鏡（お持ちの方）等
- 服装：屋外活動に適したもの（帽子・防寒具等）
- 参加費：無料
- 定員：30人程度
- 申込み方法：2月22日（水）より、電話、FAX、Eメールにて受け付けます。
- 申込み締切日：3月10日（金）



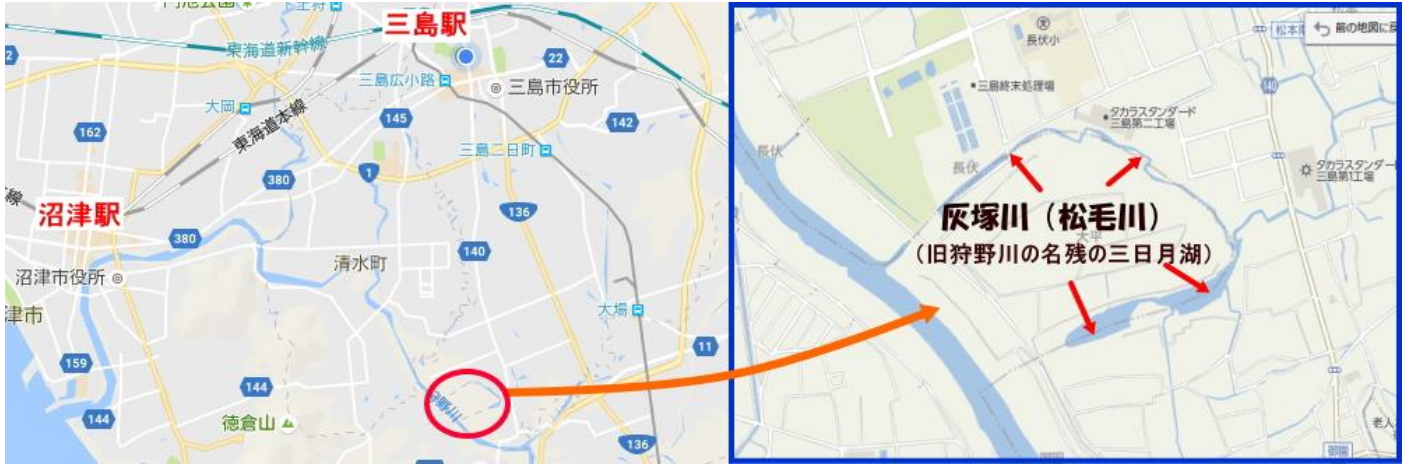
参加申込書		⇒ FAX 055-973-0022 E-mail info@gwmishima.jp	
参加する活動（○を付けてください）		【 】 午前：伐採・抜根体験等	【 】 午後：野鳥観察会
氏 名		Eメール	
住 所	〒		
当日連絡先		F A X	
【主催・問合せ】 NPO法人グラウンドワーク三島 事務局 TEL: (055) 983-0136 〒411-0857 静岡県三島市芝本町7-11 URL: http://www.gwmishima.jp/ (平日 9~18時) ※ 沼津市「民間支援まちづくりファンド事業」の一環で実施します。			



灰塚川(松毛川)について

灰塚川（旧川、三島市では松毛川と呼びます）は、かつて狩野川の一部でしたが、昭和初期の堤防工事で切り離され、三日月型の「止水域」になりました。総延長約 1,300m・約 6ha の旧河川敷には、かつての狩野川の面影を残す、樹齢 100 年以上のエノキ、ムクノキ、ケヤキの巨木等からなる「河畔林」が今も残っています。同時に数多くの鳥類、多くの動植物が生息・生育するサンクチュアリにもなっています。

しかし近年、河畔林の倒木・枯死による荒廃竹林の増加、外来生物の繁殖による在来生物の圧迫、雑排水の流入による水質悪化・ヘドロの堆積、粗大ゴミの投棄等、深刻な「環境被害」が発生しています。これを受けてグラウンドワーク三島では、平成 17 年頃から、流域住民や愛護組織との協働により、両岸の荒廃竹林の伐採（延べ 2.0 km）、植樹（苗木延べ 5,000 本）、ゴミの清掃、自然観察会等の「ふるさとの川と森」の再生活動を進めています。



灰塚川の河畔林



観察会開催予定地（灰塚川・左岸）



竹伐採・清掃活動



エノキ・ムクノキ等の苗木の植樹